

令和3年度における取組予定

基本方針	具体施策	実施スケジュール			令和3年度の取組予定	担当
		短期 (R2-4)	中期 (R5-6)	長期 (R7-8)		
基盤整備	施策1 計画的な自転車ネットワーク路線整備の推進	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇市道 L=0.8km (別紙参照) の自転車通行空間整備 (車道混在型: 矢羽根設置)。 ◇一重山2号線 (L=2.4km) の整備。	市建設課
	施策2 長野電鉄屋代線跡地の活用	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇県道白石千曲線~市道 4117 号間の①測量及び②設計業務 (L=0.7km)。	市都市計画課
	施策3 路面等の修繕・段差解消	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇自転車ネットワーク路線を対象として随時修繕。	市建設課
	施策4 事故発生箇所や危険箇所の調査及び対策実施	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇通学路交通安全プログラムの対策箇所のフォローアップ。	市教育委員会
	施策5 交通規制の導入や自動車の速度抑制策の実施	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇ゾーン 30 区域の拡大検討。	市生活安全課
	施策6 無電柱化や他道路事業と併せた自転車通行空間の整備推進	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇新設道路整備に併せて自転車通行空間の整備を検討 (一重山2号線 (L=2.4km))。 ※再掲	市建設課
	施策7 鉄道駅やバス停等の交通結節点での駐輪場整備	■■■■■	■■■■■	■■■■■	—	
	施策8 多様なニーズに対応した駐輪場整備	■■■■■	■■■■■	■■■■■	—	
	施策9 駐輪マナーの周知・啓発	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇駐輪場の管理人配置を継続し、市ホームページでの周知。	市生活安全課
健康・環境	施策10 企業における自転車通勤の推進	■■■■■	■■■■■		—	
	施策11 市役所における自転車通勤の推進	■■■■■	■■■■■		◇web 掲示板などを活用し、保険加入について市職員に周知。	市総務課
	施策12 自転車による健康づくりの周知啓発	■■■■■			◇保健指導の機会等を活用し、若年齢層に向けて、自転車の利用による心身の健康への効果を周知。	市健康推進課
	施策13 自転車による環境負荷低減の推進	■■■■■			◇「エコ通勤」「スマートムーブ」について、市ホームページ等で広報・啓発。出前講座等の機会を活用し、環境負荷の低い交通手段の利用を推奨。 ◇「エコ通勤」「スマートムーブ」について、web 掲示板などで職員に周知。広報・啓発等の実施時期は未定。	市環境課
観光振興	施策14 レンタサイクル・シェアサイクルの推進	■■■■■	■■■■■		◇シェアサイクル社会実験の実施に向けて、長野県元気づくり支援金を申請中。	市観光交流課
	施策15 サイクリング拠点の認定・整備	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇自転車の駅の追加指定 (現在 4 施設⇒9 施設)。 ◇「上山田中央緑地」「水辺の楽校」「千曲橋緑地」にサイクルスタンドを設置。 ◇「水辺の楽校」にサイクリング道路の案内看板を設置。 ◇令和4年度にかけて女沢公園のトイレを改修予定。	推進委員会※1 市観光交流課
	施策16 サイクリスト駐車場の整備	■■■■■	■■■■■		◇「上山田中央緑地」「水辺の楽校」「千曲橋緑地」をサイクリストの駐車スペースとして活用。	推進委員会 市観光交流課
	施策17 サイクルレスキューの体制構築		■■■■■	■■■■■	◇サイクルレスキュー協力事業所の指定 (現在 0 施設⇒7 施設)。	推進委員会 市観光交流課
	施策18 多様な自転車が楽しめるコースの整備	■■■■■	■■■■■	■■■■■	—	
	施策19 鉄道駅のサイクリング拠点化	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇戸倉駅、屋代駅などの鉄道駅にシェアサイクルポートを設置予定 (長野県元気づくり支援金を申請中)。	市観光交流課 市生活安全課
	施策20 サイクルトレイン・サイクルバスの運行検討	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇シェアサイクル社会実験にあわせて、サイクルトレインなどの企画を鉄道事業者と検討。	推進委員会 市観光交流課
	施策21 地域資源を活かした自転車関連イベントの開催	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇「千曲ラン&サイクリング」の開催 (R3 年度内)。 →現在ランニング振興施策として実施している「千曲ラン」にサイクリング目的での訪問も加える。スキームの検討、チラシ作成、ホームページの改修を予定。サポートショップ (日帰り入浴施設) をサイクリングの拠点とすることも期待。	市スポーツ振興課
	施策22 市民を対象とした自転車関連イベントの開催	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇イベント (スタンプラリー) の開催。	推進委員会 市観光交流課
	施策23 サイクリングマップの活用	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇サイクルレスキューや自転車の駅の情報を追加更新予定、増刷予定。	市観光交流課
	施策24 ポータルサイトの整備・充実	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇掲載内容の更新、多言語化、その他情報発信。 (サイクルレスキュー、自転車の駅、サイクリング動画などを掲載)。	市観光交流課
	施策25 先行事例の調査・活用	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇先進地視察	市観光交流課
	施策26 他地域とのネットワークづくりの推進	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇Japan Alps Cycling Project との連携。 ◇関係団体と協力し千曲川サイクリング道路の通行量調査。	市観光交流課

基本方針	具体施策	実施スケジュール			令和3年度の取組予定	担当
		短期 (R2-4)	中期 (R5-6)	長期 (R7-8)		
交通安全	施策27 若年層・高齢者への交通安全教育の充実	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇R3から交通安全教育を出前講座メニューに追加(4月から対応)。各種会等の主催者からの申し込みが必要。積極的にご利用いただけるよう、PRにご協力ください。	市生活安全課 千曲警察署
	施策28 家庭での交通安全教育の促進	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇家庭の安全運転管理者制度(主催 千曲交通安全協会・千曲警察署)への共催。	市生活安全課
	施策29 交通安全意識の啓発	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇季別の交通安全運動の継続、交通安全市民大会の開催。	市生活安全課
	施策30 自転車の定期点検や整備に関する意識啓発	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇条例に記載後、市ホームページ・広報誌掲載等により周知・啓発。	市生活安全課
	施策31 自転車損害賠償保険の加入促進	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇条例に記載後、市ホームページ・広報誌掲載等により周知・啓発。	市生活安全課
	施策32 ヘルメット着用の広報・啓発	■■■■■	■■■■■	■■■■■	◇条例に記載後、市ホームページ・広報誌掲載等により周知・啓発。	市生活安全課
全体	施策33 「千曲市自転車の安全利用及び自転車等の駐車対策に関する条例」の改正	■■■■■	■■■■■		◇令和3年度の夏～秋口の施行を目指す。	市生活安全課

今後のスケジュール

令和2年

- 6月22日 第1回庁内調整会議
- 8月19日 第1回千曲市自転車活用推進計画検討委員会
- 10月16日 第2回庁内調整会議
- 11月5日 第2回千曲市自転車活用推進計画検討委員会
- 12月10日 第3回庁内調整会議
- 12月21日 第3回千曲市自転車活用推進計画検討委員会

令和3年

- 1月28日～2月26日 パブリックコメント
- 3月22日 **第4回千曲市自転車活用推進計画検討委員会**
(1) 第3回委員会とパブリックコメントでの主な意見と対応
(2) 令和3年度における取組予定
(3) 今後のスケジュール
- 3月末 **千曲市自転車活用推進計画の公表**
- 10月頃 **第1回千曲市自転車活用推進計画検討委員会**
→令和3年度の実施状況、次年度の実施予定について報告、協議

令和2年度 第4回千曲市自転車活用推進計画検討委員会 会議録概要

- 開催日時 令和3年3月22日(月) 午後1時30分～午後3時00分
- 開催場所 千曲市役所 3階 301C会議室
- 出席者 委員：10名(欠席者3名)
国土交通省長野国道事務所交通政策課：
園部一男 課長(代理：植野 崇直)
事務局：7名(建設部長、建設課長、総合政策課長、建設係長、政策推進係長、建設係2名)

1 開 会
建設課長

2 あいさつ
建設部長

3 会議事項

(1) 第3回委員会とパブリックコメントでの主な意見と対応

○資料1～3について説明

[質疑応答]

委員長(若林) 事務局から説明があった資料1～3について、特に意見がないようであるため、委員の皆様へお諮りしたい。本委員会において、千曲市自転車活用推進計画(案)を「千曲市自転車活用推進計画」として認めるということで良いか。

委員(一同) 異議なし。

委員長(若林) それでは、資料2の(案)をとる形で計画を承認させていただきたい。計画については、3月中に公表される予定とのことである。

(2) 令和3年度における取組予定

○資料4について説明

[質疑応答]

委員(タイラー) シェアサイクルの企画では、サイクルポートの設置場所としては、姨捨駅と姨捨観光会館を示しているが、どちらも設置することになるのか。

事務局(山本) JRとの調整が難しいため、おそらく姨捨観光会館になると思われる。

委員(タイラー) 屋代線跡地については、来年度はどのような整備予定になって

- いるのか。
- 事務局（山本） 令和3～6年度にかけて700m区間を歩行者自転車専用道路として整備していく予定であり、その後延伸を予定している。
- 委員（タイラー） 長野市の整備予定はどのようになっているのか。
- 委員（山本） 今後、長野市とも調整しながら整備を進めていきたい。
- 委員（日高） 警察としても、自転車の駅においてルールなどを広報したいと考えている。自転車の駅で、春の交通安全運動などのチラシを配布することで可能か。
- 事務局（山本） 自転車の駅は、科野さらしなの里サイクリング推進委員会で12施設を認定済みである。自転車の駅に協力してもらえるかについては、推進委員会とも協議し、チラシの配布が可能か確認したい。
- 委員（日高） シェアサイクル利用者に対する自転車保険の加入やヘルメット着用はどのように行う予定なのか。
- 事務局（山本） シェアサイクル利用者へは保険加入を予定しており、ヘルメットの着用については観光拠点で貸し出していくことを想定している。
- 委員（小林） シェアサイクルの社会実験については、効果があれば、戸倉駅などに恒久的に設置することになるのか。今後のスケジュールはどのように考えているのか。
- 事務局（山本） シェアサイクル社会実験については、令和3年度に実験を行い、令和4～5年に検証していく形になると思われる。予算規模も大きいため、2～3年の検証期間を経て、採算性も含めて検討していきたい。

(3) 今後のスケジュール

○資料5について説明

[質問・意見なし]

4 その他

- 委員（タイラー） 科野さらしなの里サイクリング推進委員会では、「サイクリングスタンプラリーinちくま」を令和3年度に計画している。当初は、20～30件の施設や事業者から協賛金をいただき事業を実施することを考えていた。ただ、コロナ禍の中で協賛金集めは難しいと思われるため、来年度は市内の歴史を感じることができる施設などを巡るイベントにしたいと考えている。コロナ禍の影響で大々的なイベントができるか不安ではあるが、具体的なことが決まった段階で告知したい。

5 閉 会
建設課長

以上